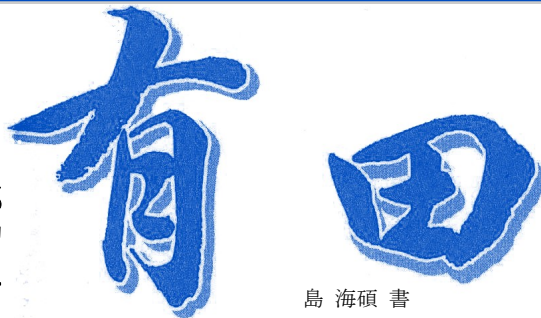


No. 3069

2023-2024年度

会 長 川口健太郎
幹 事 木本 隆昭
広報小委員長 井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」
～地域に明るい活力を広げよう！～



本日のプログラム

令和6年3月14日 第3070回

- ・外部卓話：「アンガーマネジメントを学ぶ」
政木まどか氏（(公社)和歌山県人権啓発センター）
- ・ソング：「我等の生業」

次回のお知らせ

令和6年3月28日 第3071回

- ・外部卓話：「あらためてSDGsとは」
児玉証也氏（和歌山県経営者協会 専務理事）
- ・ソング「それでこそロータリー」

前回の報告（第3069回例会）

開催日 令和6年3月7日(木)

点 鐘 〔川口会長〕

PHF表彰



川口健太郎君に
ポール・ハリス・フェロー
PHFの認証ピンバッジと感謝状
が届きましたので、中元R財団、
米山記念奨学会委員長から授与
されました。

ニコニコ箱の報告 〔井上君〕

川口君：本日の会員卓話、岩橋会員、橋爪会員、宜しくお
願い致します。楽しみにしています。

木本君：岩橋行伸さん、橋爪正芳さん、本日の卓話、宜し
くお願い致します。

成川(守)君：うれしいことがありました！

岩橋君：卓話させていただきます。

上野山(捷)君：岩橋行伸さん、橋爪正芳さん、卓話楽しみ
にしています。

應地君：岩橋さん、橋爪さん、卓話が聞けずに残念です。
早退します。

橋爪(正)君：本日卓話をさせていただきます。

中村君：岩橋さん、橋爪さん、卓話宜しくお願い致します。

宮井君：岩橋行伸さん、橋爪正芳さん、本日卓話よろしく
お願いします。楽しみにしています。

岩本君：岩橋さん、橋爪さん、今日の卓話楽しみにしてい
ましたが、農協の用で中座させていただきます。失礼し
ます。

上野山(栄)君：岩橋先輩、橋爪正芳先輩、卓話楽しみで
す。よろしくお願いします。

中元君：岩橋行伸さん、橋爪正芳さん、本日の卓話よろし
くお願いいたします。

橋爪(誠)君：久しぶりの例会出席となります。例会をエン
ジョイさせていただきます。岩橋さん、橋爪正芳さんの卓話
勉強させていただきます。

児嶋君：岩橋行伸君、橋爪正芳君、会員卓話よろしくお願
いします。

菅原君：岩橋さん、橋爪さん、卓話宜しくお願い致します。

福原君：岩橋さん、橋爪さん、会員卓話楽しみです。よろ
しくお願いします。

手島君：本日の卓話宜しく申し上げます。

山下君：本日の会員卓話楽しみです。よろしくお願
い致します。

今月の誕生・結婚祝

〔クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長〕

会員誕生：上野山捷身君(3/1)、木本隆昭君(3/12)、
北畑貴行君(3/18)

配偶者誕生：菅原知子さん(3/4)

結婚記念：成川守彦君(3/31)



3月お誕生日

(左から)

木本君、上野山(捷)君



3月結婚記念

(左)

成川(守)君

井上君:岩橋さん、橋爪さん、本日の卓話よろしくお願ひします。本日、次年度のための予行演習させていただきます。

理事役員の皆様、宜しくお願ひいたします。
4.各クラブの例会変更は掲示板にて閲覧願ひます。

出席報告

〔クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長〕

会員数25名
(出席規定免除会員9名)
出席会員21名
(出席規定免除会員8名)

会長の時間

〔川口会長〕

「Z世代と承認欲求」

皆さんこんにちは。本日も例会にご参加頂きました会員の皆さまありがとうございます。また本日は「ロータリーと私」をテーマとして岩橋会員、橋爪正芳会員どうぞ宜しくお願い致します。

本日のテーマは「Z世代と承認欲求」としまして先日、社員とともに企業の魅力発信向上と職場定着セミナーを受講して参りました。このセミナーを受講したのは今年、新卒入社がなしとなり年々人材への厳しさを実感してこのままでは、技術の継承がままならないとの危機感から受講しました。現状の求人倍率は従業員300人未満の企業で23年卒の方は6.19倍となり、その中でも情報通信業(IT業界)への希望が多く、建設業は低迷が続いています。そもそもZ世代とは何を指すのかというと1990年代中盤から2000年代にかけ生まれた世代を言い、現時点で14歳～28歳が対象となります。またその言葉の由来はアメリカのジェネレーションZが由来だそうです。その特徴は多様性を大事にし自分らしく在る事に価値を置く、環境・社会問題に関心がある。リスクに敏感で安定志向、競争を避け仲間を大事にする。ジェンダーレスな価値観であり就職やキャリアでは誰と一緒に働くかが大切、ワークライフバランスを重視、パレレルキャリアに関心がある、周囲からの承認を求める。資格取得やスキル習得に積極的、企業にも社会問題への取組を求める。など考え方や価値観、働き方において共通するのは承認欲求が高い事が見て取れます。しかしこの欲求はいくらやっても満たされず次第にエスカレートすると共に他人からの認められる事が喜びになり他人に動かされ、いつしか疲弊してゆくのではと心配になります。今、この世代が社会に出て皆さんの会社などに就職して来ます。私たちはどう対応するのか、会社も教育の一旦を担わなければならない時代となって来ていると感じた次第です。



幹事報告

〔木本幹事〕

- 1.3月のロータリーレートは1ドル151円です。
- 2.経済クラブから、クラブ通常総会の報告がきています。後方掲示板にて閲覧願ひます。
- 3.本日13:45分より5階経済クラブにて第9回定例理事役員会を開催します。



卓話

65周年企画 「ロータリーと私」



会員
岩橋 行伸 君

卓話をお受けしましたが忘れてしまった事が多く、思い出した事、わかった事をお話させていただきます。

Q1.有田ロータリークラブに入会した経緯を教えてください。

川端さんからロータリーに入らないかとお誘いを受けました。40才になった時で入会は昭和54年1月6日の新年例会の時でした。

Q2.入会して間もない時は、クラブについてどのように思いましたか？

年配会員から出席が大切です、出来ない時は必ずメイキャップするように言われました。木曜日が来るのが早く感じました。また、各町の長老の方々が多く例会は緊張しました。大変な会に入会したと思いました。

Q3. お役(会長、幹事、SAA、各委員長、地区出向)を受けられ、どのような経験をされてこられましたか？またその経験は何かにつながっていますか？

◎社会奉仕委員長の時、有田地区の心身障がい者の子供達を文化福祉センターに招待してお楽しみ会を開催しました。

手品、アコーディオン演奏など最後にみんなで歌って終わりました。御父兄の方々は涙々のお礼で私達も皆涙々でした。

◎40周年の会長をお受けし記念式典等々、実行するにあたり会員御家族の方々に御協力いただいた事、今でも感謝の気持ちは忘れません。当時の有田市長や亀岡ガバナーから有田クラブに「お誉め」をいただきました。

◎この年は成川先生のガバナーノミニーの年でしたので地区の会合には有田クラブの代表としてクラブの紹介や有田地方のPRなどに行きました。大きな会場が多く大変でした。

「為せば成る為さねば成らぬ何事も」を心に決め、自分なりに頑張りました。成川先生のおかげです。ありがとう。

◎有田川クリーン作戦もこの年に始めました。各種団体や地区の自治会にお願いに行きましたが、良い返事がもらえず大変でした。

有田市と一部の自治会の協力、そしてアクトの皆様の協力も得て、実施することが出来ました。今では有田市

の大イベントとなり、有田RCの誇りだと思っています。

Q4. 師と仰ぐ方や良き友との出会いや思い出はありますか？

幹事の時の会長の加納さん、平松さん、橋本(忠)さん、中村先生のお父さん、川端さんの方々によく自宅に招いていただき社会の事、ロータリーの事など教えていただきました。また、大切な美術品など見せてもらった事など思い出しました。

Q5. 今も会員を続けていられるのは、どうしてですか？

◎有田クラブの雰囲気が好きです。私にとっては素晴らしい会です。今までお会いやお話した事がなかった方々と気軽に話し出来る事

◎ロータリー活動は年齢的に出来ませんが、例会に出席して皆様のロータリー活動をお聞きたり、同年代の方々と顔とあわすだけで今日も出席出来て良かったと気持ちが安らぎます。

Q6. 最後にあなたにとってロータリーとは何ですか？

入会して5～6年すぎた頃、「君、ロータリーとは何か解っているか。」と言われた事があります。

答えは皆様の想像におまかせします。

ロータリーとは社会職業的に争い事をしていないか、人々に後指さされるような事をしていないか、自信を持ってロータリー活動をする事が出来る人々の集まりだと思います。



会員
橋爪 正芳 君

Q1. 有田ロータリークラブに入会した経緯を教えてください。

有田ロータリークラブの存在は若い頃より知っていましたが私には縁のない、遠い存在と思っていました。しかし、私の父が入会させていただきJCで同輩の(岩橋・石垣・上野山英・嶋田崇)各君が入会されており、身近に感じるようになり、父が退会1年後位に入会させて頂きました。成川守彦君が会長の時で上野山英樹君と2人がスポンサーです。

Q2. 入会して間もない時は、クラブについてどのように思いましたか？

有田郡市の様々の分野を牽引され、支えてきた、明治、大正、昭和生まれの方々が常日頃から堂々たる風格さえ感じる方々もおられるクラブで身が引き締まった。

しかし、偉ばることなく何かと面倒を見てくれ、声を掛けてくれるだけでうれしく感じる時もありました。一つの会と

か組織に入会すると自分が持っていないものを持つ素晴らしい人や魅力のある方が必ず居られるなと思いました。

Q3. お役(会長、幹事、SAA、各委員長、地区出向)を受けられ、どのような経験をされてこられましたか？またその経験は何かにつながっていますか？

1. 有田ロータリークラブの良き伝統と有田ロータリークラブの会員は、大事な事業等にはロータリーの旗の元に集まり力を合わせ、良き絆を育み「ロータリーの神随は、協力の中にある」を何度か見た。その結果として
 - ①企画・立案の大切さ
 - ③一所懸命に取り組み“きちっと”やるという緻密さ
 - ③気配り、心くばりを基本に行動する
 等々のようなことが事業成功の要因であると思っている。

2. このような体験を元に51年目の会長をさせて頂いた時に4つの事を基本に取組をした。
 - ①幹事と一枚岩になるように努める
 - ②会長の時間を大切にする
 - ③ロータリーの会長のリーダーシップの取り方を考える
 - ④会長になった存在価値として一つ事業をする

※会長をさせて頂いて、会のために私なりに一所懸命に取り組んだつもりですが「役職が人を成長させる」と言われますが、結局、得るものが多くあったのは私自身でした。また、宮原地区の様々な事業に携った時に大いに役立ちました。

Q4. 師と仰ぐ方や良き友との出会いや思い出はありますか？

◎有田青年会議所に入会していた時、ユニークな講演をされて話す言葉の一つ一つが私の心に響き好きになっていきました。

◎良き友との出会いは「思いやり、心くばりや何気なく発した言葉」で好きになっていくことがある。そして人を好きになる能力も必要である。

Q5. 今も会員を続けていられるのは、どうしてですか？

例会は私の心の休まる一つの場所でもあり、今は生活の一部にもなっている。

Q6. 最後にあなたにとってロータリーとは何ですか？

私の人生道場であります。良き環境に身を置くことの大切さをしみじみと感じている。ダイヤはダイヤでしか磨かれないと言われていますが、人も人によって磨かれていくものであると今改めて思い感じています。

閉会・点鐘

〔川口会長〕

3月21日(木)は**休会**です